

令和6年度からの三木市地域公共交通計画の策定について

1 現計画の概要（三木市地域公共交通網形成計画）

(1) 計画期間

平成31年度～令和5年度（5年間）

(2) 基本方針

- ア 鉄道及び幹線バスを軸とする公共交通網の形成
- イ まちづくりと連携した便利な公共交通網の形成
- ウ 公共交通の活性化及び利用促進

(3) 数値目標

- ア 粟生線実利用者数及び市補助路線バスの1便当たり利用者数
- イ 公共交通の利用意向の向上及び市内観光施設利用者数
- ウ パークアンドライドによる鉄道利用台数及びモビリティマネジメントの回数及び参加者数

(4) 主な施策

- ア 「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」と連携した鉄道への支援
- イ 神戸電鉄三木駅の再生及び駅前広場（ロータリー）の整備
- ウ 市内バス路線の見直し
- エ 吉川地域におけるデマンド型交通の導入
- オ バス乗車体験会の開催
- カ バスと吉川温泉よかたんの企画乗車券の販売
- キ 三木市公共交通総合時刻表の発行

2 策定理由

- (1) 引き続き、将来に持続可能な公共交通網の形成を図るための指針を定めるため。
- (2) 各種施策の実施効果を適正に検証するため。
- (3) 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正により、バス路線の国庫補助要件が公共交通計画と連動

したものに変わり、計画に路線の必要性や法改正に合った数値目標を定める必要があるため。

3 計画策定事業について

令和4年度はコンサルタント業者と契約し、各種調査及び分析を行い、令和5年度に方針を定め、計画を策定する。

(1) 計画期間

令和6年度～令和10年度（5年間）

(2) 事業内容

ア 計画方針の検討（令和4年度）

市、県及び神戸電鉄粟生線活性化協議会の上位・関連計画の方針等を整理し、各種調査・分析・評価の結果から方針を定める。

イ 地域の現況調査（令和4年度）

人口動態や土地の利用状況、交通網及び生活利便施設等の調査を行い、方針の検討に係る諸条件の分析を行う。

ウ アンケート調査（令和4年度）

公共交通に関するアンケート調査・分析を行い、公共交通の利用ニーズの把握及び利用状況を把握する。

対象者は15歳以上を想定。

（配布数：3,500部、目標回収率：50%）

エ 公共交通実態調査（令和4年度）

ICカードデータの分析を行い、時間帯や停留所別等の各種条件における公共交通の利用状況を把握する。

また、ニーズの調査に当たっては、団体へのアンケートや聞き取り調査を行う。

オ 現計画の評価（令和4年度）

現計画（三木市地域公共交通網形成計画）に位置付けた施策・目標等について、進捗状況等を把握・評価するとともに、問題点や課題を明らかにし、本計画への反映方法などを検討する。

カ 施策の検討（令和5年度）

上記ア～オに基づき、施策の検討を行う。

- キ 計画素案の策定（令和 5 年度）
上記ア～キをまとめた計画素案を策定する。
 - ク 住民説明会の実施（令和 5 年度）
計画素案について、市民等と合意形成を図る。
 - ケ パブリックコメントの実施（令和 5 年度）
計画素案について、市民等と合意形成を図る。
- (3) スケジュール
別紙 3－1 参照
- (4) 事業経費（令和 4 年度）
5 3 0 万円（内訳）市負担金：4 3 8 万円
国庫補助金： 9 2 万円
- (5) 業者選定
計画策定業務上発生する業者選定については、見積合わせにおいて決定します。
なお、契約事務等については、事務局に一任いただきたく存じます。
令和 4 年度のコンサルタント業者との契約に係る仕様書（案）は別紙 3－2 を参照ください。